

看護配置基準ごとの平均在院日数別の病院の分布

- 「一般病床を有する病院」においては、診療報酬上の一般病棟入院基本料算定別にみると、看護配置が手厚い病院ほど、平均在院日数が短い。
- 15対1病院においては、他の基本料の病院群に比べて、平均在院日数は幅広く分布している。

看護配置基準	7対1 (302病院)	10対1 (299病院)	13対1 (72病院)	15対1 (135病院)
平均在院日数	14.6日	16.2日	24.3日	36.4日

※「7対1」「10対1」「13対1」「15対1」の病院は、社会診療行為別調査の対象とされた病院数であり、全数ではない。

